

発行日 2011年2月1日
編集責任 さいたま市議会議員

土井裕之 (無所属)

tel 048-886-2858
fax 048-873-3446

E-mail doi@doih.net
HP http://doih.net

FROM EDITOR

構想日本のJIフォーラムで竹原前阿久根市長とご一緒しました。確かにすごい発信力。なかなか話の方向性がかみ合わず少し消化不良の気持ちとなりました。私の思いは一貫しています。制度をいくらいじっても、議会への批判を強めても質は高まりません。「現実を受け止め質を高めるべく地道に進めていくこと」。会派主催事業仕分けもその一環です。今後も肩肘張って改革を進めます。



<http://doih.net>

ツイッター (doihiroyuki) DOI-LOG (ブログ) 随時更新中！ぜひお立ち寄りください。

2月議会開会します！
3月4日までの予定です。

PAST 主な出来事

- 1.25 構想日本JIフォーラム
- 1.26 議会運営委員会
- 1.27 会派研修・会議／見沼特別委
- 1.28 区役所にて面談
- 1.30-31 財政自主研究会「2011年度予算」

FUTURE

- 2.1 本会議
- 2.2 本会議
- 2.3 区役所面談
- 2.4 国会議員への事業仕分け説明



編集責任 さいたま市議会議員
土井裕之

profile:

1971年旧浦和生まれ。川口北高校卒業。武道・市民運動を経て1999年より浦和市議2年。3市合併時に退職。2003年・07年さいたま市議当選。08年、明大公共政策大学院卒業(修士)。空手5段、防災士取得。政党無所属。



2月議会

総額 約7550億円 (前年度比4.5%)



■主な議案

市長がマニフェストで提示し、審議を積み重ねてきた2つの条例が提案されている。詳細は委員会審議の際にお伝えします。

「ノーマライゼーション条例」

障害者の権利を擁護し、差別や虐待を禁止、自立や社会参加の支援措置を定める条例。

「文化芸術都市条例」

総合的持続的文化芸術進行により、市民が心豊かに暮らすことのできる都市を目指すための条例。財源確保のための基金条例も同時に提案される。

【連載】さいたま市の課題

③行政改革

前市長の下、確かに行政改革はあったが、国主導・行政主導の「量」の改革であった。清水市長誕生後、行財政改革推進本部が直属におかれ、天下り問題への着手、無作為抽出市民評価者の公開審議の実施、新規の行革推進プランの提示、公共施設マネジメント計画の策定など、次々に体系的に行改が進められている。市発行出版物に一冊の値段が記載され、イベント費用の出資額が示されるのも、コスト意識の醸成につながる。行革を進める上で最も大切なのは「利害関係者のへの丁寧な説明」。総論賛成だが各論では当事者からの猛烈な反対にあるのが行政改革の宿命。市民の痛みを伴う分、早期の丁寧な説明を通じて、目に見える成果を挙げていく姿勢が必要だ。

予算案

生活保護など民生費増。支出の伸びが急激なため、やや増の収入が見えない予算。本格的に支出増時代に入った印象の予算。市議会議員選挙を控え、市長選の余波が絡み、予算審議も大荒れとなることが予想される。子ども手当ては市負担分23億円は市長の決断で「国費」という扱いに。土井はこれに賛同。詳細は予算審議の際にお伝えします。

「3. 「負担増の前にやるべきことがある」

【連載】

納税者主義!!

昨年参議院の消費税議論と同様。議会・行政が身を削るとともに、仕分けなど内なる財源を生み出し、住民負担が増えないよう最大限努力することが必要。

1. 納得と理解を得る説明責任を徹底する議会・行政を！
 2. 税金は必要な事業に集中を！
 3. 負担を増やす前にやるべきことがある！
 4. 自立支援で納税者となるチャンスを！
- ※次回は「4」を説明します。

【連載】

「事業仕分け」結果活用④

コールセンター

【解説】代表電話との2重行政について、特筆する成果が説明されなかったことから「不要」とされたが、その役割は認めている。代表電話とコールセンターの一元化が明記されている「PRプラン」における抜本的な見直しに期待したい。

区役所ISO

【解説】もともと一度、そのノウハウを得るための導入であり「不要」とされたもの。今後はこのノウハウを最大限汲み取って区役所の効率性を高めるべきだ。

事業番号	事業名	仕分け結果	会派政策提案
B-1	区役所ISO14001運営管理事業	不要	すでに得たノウハウを活用し、独自システムの構築を急ぐこと
B-9	市政総合案内コールセンター	不要	代表電話や各種相談電話などとの統合や広聴機能の強化も含めて検討すること。

所属委員会

市民生活常任委員会【委員長】・議会運営委員会
見沼田圃将来ビジョン特別委員会・予算委員会

MEMO

災害伝言ダイヤル…171
帰宅困難者支援場所…コンビニ・都立高校ほか
児童虐待通報ダイヤル…0570-064-000